

# あったかい 言葉かけ運動

いじめをしなさい！

いじめなさい！

許さなさい！



ことば けんみんうんどう  
あったかい言葉かけ県民運動

はっこう せいりつ ねん がつ きふ けんきょういくいんかいがっこうあんぜんか  
発行：令和7年3月 岐阜県教育委員会学校安全課

せいさく きふけんりつ と きこうりょうこうとうがっこうそうごうがっ かびじゆつ こうげいけいれつ  
制作：岐阜県立土岐紅陵高等学校総合学科美術・工芸系列



## ■ようこそ(保護者)

5年前に夫の故郷へ移り住むことになった私は、夫の家族以外馴染みが無く、夫の家族、地域の方と馴染んで生活できるか不安に思っていました。しかし、いざ移り住むと夫の家族を始め、地域の方々に「うれしい、こんな田舎によく来てくれた」「ようこそ、ようこそ」と笑顔で迎え入れてくれ、よそ者扱いせず心良く受け入れてもらえたこと、本当に感謝しています。いつもありがとうございます。

## ■家族になってくれてありがとう(中学生)

おばあちゃんがノートに残していた言葉だ。病気になるって話すことが難しい状況だったけど、「家族になってくれてありがとう。あなたたちのおかげでおばあちゃんは幸せでした。」という言葉を読んで、大切にしてもらっていたから、今まで以上に家族を大切にしようと思う。

## ■大丈夫。頑張ってるの、わかっているよ(中学生)

部活で私以外の子がみんな遊んでいて、本当は私が止めるべきなのに、怖くて何も言えずに私は一人練習していた。少しして、先輩が来て、みんな練習を始めた。そして先輩が私に小声で言った。「大丈夫。頑張ってるの、わかっているよ。」泣きそうになるのをこらえた。

## ■たくさんいいところがあるんだよ(小学生)

「わたしのいいところってなんだろう」とお母さんに聞きました。次の日にお母さんが紙いっぱいわたしのいいところをたくさん書いていてくれました。そして「あなたにはこんなにたくさんいいところがあるんだよ。生まれてきてくれてありがとう。」と言われました。その言葉は今でもわたしの心に残っています。

## ■焦らなくていいよ(小学生)

ぼくは、その日はあまりお腹が空いてなくて、なかなか給食が食べられませんでした。周りの子から「早くしてよ。」と言われ、急いで食べようとしていました。となりの子が「焦らなくていいよ。」と言ってくれて、ホッとしました。かぎられた時間の中ですが、自分のペースで食べることができて助かりました。

## ■あたりまえじゃん、友達だもん(小学生)

3年生の終わりにほいくえんのころからなかよしだった友達が福井にひっこしてしまいました。7月のわたしのたんじょう日にその友達は、お母さんのけいたい電話を使って「おたんじょう日おめでとう」とメッセージをくれました。わたしは、「おぼえててくれてたの?ありがとう!」とへんじをしたのですが、そのときにかえてきた言葉です。はなれてても心がつながっているようでうれしかったです。

## ■すごいじゃん(小学生)

1年生のころボールパスラリーで、じょうずにできてともだちに「すごいじゃん」とほめられました。ほめてもらおうと、やる気になりがんばろうと思いました。人をほめることばは、まほうのようなことばだと思います。ぼくもたくさんつかいたいです。

## ■お仕事お疲れ様です!(高校生)

昨年の夏頃、僕が自転車を漕いでいると、前方に小学生が二人歩いているのが見えました。僕が自転車を降りて歩き始めたところ、小学生たちは僕に気づきました。二人は元気よく「お仕事お疲れ様です!」と言いました。当然僕は学生なので、仕事などしていませんが、彼らには僕が社会人に見えたのでしょうか。僕は少し戸惑いましたが、彼らに「ありがとう!」と返しました。きっと彼らにとってはなんてことない出来事だったと思います。その日はよく晴れた暖かい日だったと今でも覚えています。

## ■ごめんね(小学生)

わたしはママとすこし言い合いになってしまいました。それからすこしたつとママは「ごめんね」と言ってわたしをだきしめてくれました。わたしはとてもうれしくなってわたしもだきしめました。

## ■笑顔(中学生)

私は今、中学3年生です。幼い時から引越し、転校が多く一つの学校に2年以上通った事がなく、私は恥ずかしがり屋で新しい環境に自分から入るのが苦手で、いつも誰かが話かけてくれるのを待っています。誰も話しかけてくれないと本を読んだりして孤立してしまいがちです。でも、周りが楽しそうにしているとうらやましくなり、勝手に話を聞いたり、笑っていたりします。家に帰ると、母はいつも「今日は誰かと話げできた?」「自分からあいさつできた?」と、気にかけてくれます。でも私は「う、うん」と曖昧な返事しか出来ず、そんな私を見た母はいつも言います。「笑う時は独りで笑うな!笑う時は誰かと一緒に笑いなさい。」と口癖のように言います。最初は、別にいいじゃんとか思っていたけど、中学生になって初めて3年同じ学校で仲良くなれた親友にはありがとうと言いたいです。あの時私に声かけてくれて、今、私の隣にいつもいてくれて笑わせてくれて学校がすごく楽しいです。そして、母が言っていた独りで笑うな!が今はすごく大切です。

